

こんにちは!

# 村立東海病院です



## ご自身の最期について考えてみませんか?「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」

皆さんはご自身の最期をどのように迎えたいと考えていますか。「病気になっても自宅で生活を続けたい」「介護が必要になったら家族に負担をかけたくないので施設入所を考えたい」「積極的な延命治療をしてほしい」「管につながれた状態で生きながらえるのは嫌だ」など、さまざまな考えがあると思いますが、その気持ちを身近にいる誰かに話したことはありますか。「そんな話は縁起でもない!」と、考えることすら避けてはいませんか。

### ●アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは?

聞き慣れない方が多いかと思いますが、“人生会議”と聞けば耳にしたことがあるという方もいるのではないのでしょうか。これは、ご自身が望む医療・ケアに関する意向について前もって家族やかかりつけ病院の医師や看護師、自宅に来てくれているヘルパーなどの医療・介護の専門職の方、友人等と話し合いを続けていくことで、意思決定の実現を支援するプロセスを指します。

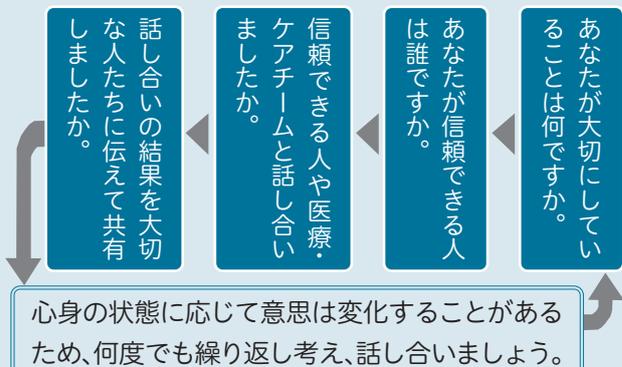


▲昨年村が行ったACPに関する企画展では当院でパネルが展示されました

### ●自分の命と向き合い話し合しましょう

人は命の危険が迫った状態になると、70パーセントの方がこれからの医療やケアについて自分で決めたり伝えたりすることができなくなるといわれています。あなたの希望を伝えておかなければ、家族は「あなただったらこう考えるだろう」と想像して、今後の治療法などを選択していくことになります。こうした状況に置かれた家族はあなたの予後を案じながらも重大な決断をしなければなりません。しかし、前もってあなたの人生の最期について信頼のおける家族や専門職の方々と共有できれば、あなた自身も希望に沿った医療・ケアを受けることができます。

#### 【話し合いの進め方(例)】



### ●ACPに正解はありません!

話し合いをするタイミングやきっかけはさまざまですが、お互いにストレスのない状況で行っていただければと思います。例えばテレビで有名人が亡くなったというニュースを見た際に、自分だったらと想像し、身近な方へさりげなく話してみる等でも構いません。もしもの時に備えて、一度身近な方とあなたの気持ちについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

村立東海病院 地域医療連携室

#### ●歯科の診療を終了します

村立東海病院では、昨今の社会環境の変化等に伴い、3月31日(水)をもって歯科の診療を終了します。4月以降の診療については、患者さんに合わせ適切な医療機関を紹介しますので、歯科医師にご相談ください。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、福祉総務課地域医療担当(☎287-0848)